

膵腺房細胞癌の実態調査-多施設共同研究

1. 研究の対象

当院にて2000年1月～2020年12月までに外科的手術、超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）にて病理組織学的に膵腺房細胞癌と診断された患者さん。

2. 研究目的・方法

膵腺房細胞癌は、充実性膵腫瘍で、切除例のみならず、超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）の普及により病理組織学的に診断される症例が増加している。しかしながら、膵腺房細胞癌は、極めて稀であり、その臨床病理学的特徴は明らかにされていない。さらに、治療方針に関しても不明であり、特に遠隔転移例や非切除症例に対する化学療法に対する治療法は明確にされておらず、全体の臨床像は不明である。

本研究は膵腺房細胞癌と診断された症例の臨床情報を集積し、その特徴を明らかにすること。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別（M/F）、年齢（歳）、血液検査、手術日、術式、手術時間（分）、出血量（ml）、術後合併症の有無、腫瘍の病理学的進行度、腫瘍径（cm）、組織型、術後再発の有無などの各種臨床学的な情報。

4. 研究に関する利益相反について

なし

5. 外部への試料・情報の提供

本研究で集めた診療録の情報は、個人が特定できないよう、名前や生年月を削除し、代わりに研究用の新しい符号をつけ、匿名化をいたします。また印刷された体成分分析結果も氏名や生年月日は表示されない設定となっています。匿名化した情報と個人と符号の対応表は研究責任者がUSBメモリに保存し、厳重に管理します。研究終了後5年間は保管し、その後はデータを破棄します。従って研究結果を公表する場合も対象の方が特定される可能性はありません。

6. 研究組織

自治医科大学内科学講座消化器内科学部門	: 菅野 敦 (研究責任者)
自治医科大学外科学講座消化器一般移植外科部門	: 佐田尚宏 (研究分担者)
自治医科大学附属病院 病理診断部	: 福嶋敬宜 (研究分担者)
自治医科大学内科学講座消化器内科学部門	: 玉田喜一 (研究協力者)
自治医科大学内科学講座消化器内科学部門	: 横山健介 (研究協力者)
自治医科大学内科学講座消化器内科学部門	: 長井洋樹 (研究協力者)
自治医科大学内科学講座消化器内科学部門	: 三輪田哲郎 (研究協力者)

日本膵臓学会

日本膵臓学会認定指導医施設で膵腺房細胞癌の患者さんを経験している施設

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

兵庫県明石市北王子町 13-70 TEL：078-929-1151

兵庫県立がんセンター 消化器外科 田中基文